

# ひまわり



編集・発行 茨城県児童館連絡協議会

東茨城郡大洗町磯浜町8249-4 茨城県立児童センターこどもの城内  
電話 029-266-3044 FAX 029-266-3045  
E-mail:kodomo@crux.ocn.ne.jp http://www.kodomonosiro.jp/

社会福祉法人 茨城県共同募金会  
共同募金配分事業

## 平成28年度 茨城県児童館連絡協議会 事業報告

実施年月日	事業名	場所	概要
28.4.21	通常総会	県立児童センター こどもの城	・児童健全育成活動功労者永年表彰 ・平成27年度事業報告及び決算報告について ・平成28年度事業計画、収支予算(案)について
	館長研修会	〃	・講義「子育てと家庭の現在」- 私たちに求められていること - 講師立正大学 副学長 大竹 智 先生
	第 1 回役員会	〃	・平成28年度 事業計画について ・平成28年度 第 1 回児童館等職員研修会について
28.5.19	全国児童館連絡協議会 都道府県児童館 連絡協議会 会議	都市センターホテル	・会長, 事務員出席
28.5.20	全国児童館連絡協議会 会員総会	〃	・会長, 事務員出席
28.6.28	第 1 回児童館等職員 研修会 (97名参加) 「日帰り型」	つくば市立 市民ホールつくばね	・講義「放課後児童クラブ論」 講師児童健全育成推進財団 課長 阿南 健太郎 先生
			・実技「表現活動」 講師 東京家政大学 教授 花輪 充 先生
28.6.28	第 2 回役員会	〃	・全国会議について ・放課後児童支援員について ・児童館等職員研修会計画表について (宿泊型含む) ・常総市児童館へ応援募金最終報告について
28.8.2	児童青少年演劇 全国児童館等巡回 公演事業	県立児童センター こどもの城	・「あまんじゃくとうりこひめ」
28.8.3		笠間市児童館	・「牛方と山んば」 人形劇団：ひとみ座
28.11.26 ~27	第 2 回児童館等職員 研修会 (155名参加) 「宿泊型」	県立児童センター こどもの城	・講義「地域福祉活動」 講師 常磐大学 教授 西田 恵子 先生 ・実技「ゲーム・運動遊び」 講師 茨城女子短期大学 教授 神永 直美 先生 ・実技「表現活動」 講師 日本パペットセラピー 会員 岡 信行 先生 ・講義「児童の発達理論」 講師 つくば国際大学 助教 山田 圭介 先生 ・講義「児童館論」 講師 中野区北原児童館 館長 千葉 雅人 先生 ・講義「安全指導・安全管理」 講師 中野区北原児童館 館長 千葉 雅人 先生
28.11.26	第 3 回役員会	〃	・児童劇巡回事業 実施児童館の公演報告書について ・スキルアップ研修会について ・全国児童館・児童クラブ えひめ大会について ・機関誌「ひまわり」について
29.1.19	スキルアップ研修会 (86名参加)	つくば市立 荃崎交流センター	・実技「手作り楽器制作・演奏会」 講師「全国手作り楽器アイデアコンテスト」大賞 岡 信行 先生
	第 4 回役員会	〃	・機関誌「ひまわり」の原稿確認について ・次年度 館長総会/館長研修会について ・次年度 運営体制/役員について
29.3.	機関誌発行		・機関誌「ひまわり37号」500部発行

### ☆平成 28 年度役員☆

- ・会 長 中山 香織 (県立児童センターこどもの城)
- ・副 会 長 椎名 秀夫 (神栖市児童館長)
- ・書 記 槌田 洋美 (かすみがうら市立稲吉児童館)
- ・研修委員 伊藤 直哉 (つくば市吾妻西児童館)
- ・研修委員 斉藤 千鶴子 (常総市立水海道児童センター)
- ・会計監査 井上 亨 (ひたちなか市立那珂湊児童館)  
<事務局>
- ・事務局長 福田 美恵 (県立児童センターこどもの城)
- ・事 務 員 綿引 初江 (県立児童センターこどもの城)

### 「外遊びが子どもの成長に与える影響」

茨城県保健福祉部  
子ども政策局少子化対策課  
課 長 高橋 光義



さわやかな風がそよと頬をなで、木々や花が芽吹き始める様子は、春の訪れを感じ

るこの頃。子どもたちにとっても、散歩や外遊びがこれまで以上に楽しい季節となりました。

自然の中での外遊びは、子どもたちの不安を取り除き、集中力や幸福感を育むとも言われています。昆虫を見つけて触れしてみたり、花の香りを感じたり、鳥のさえずりを聴いたりすることで、五感が刺激され想像力や創造力が身につきます。また、思いつきり体を動かすことは、免疫力を高め、運動神経の発達や体力作りにも効果的です。

子どもたちの成長や発達を促す上で欠かせず、児童館は健全な遊びを提供し、その心身の健康を増進し情操を豊かにする役割を担っています。

次代を担う大切な子どもたちの健全な成長のため、今後も地域福祉施設の拠

点として、各児童館の特性を活かした取り組みがますます発展していくことを心より期待しております。

### 創作活動に力を入れている児童館です

つくば市立吉沼児童館  
館 長 櫻井 好一

ドングリキーホルダー、松ぼっくりツリー、押し花年賀状、ドングリアート、いもづるリース、などなど、吉沼児童館では自然の素材を生かした様々な工作教室を行っています。その中でもドングリアート作りは子どもたちが大好きなものです。全部で三十種類以上の素材の中から好きなものをいくつも選んで、個性豊かな作品に仕上げます。ドングリだけでなく、種類以上、その他に松ぼっくり、小枝、藤の実の殻、ハゼノキ、などなど、できるだけたくさんの実や材料になるよう

うなものを集めて作ります。トトロのキャラクターは児童館の指導員の先生たちが準備しアクセントになるようにしています。子どもたちは思い思いの世界を二コシしながら創り上げていきます。どの作品も本当に素晴らしいものばかりです。

こうした創作活動に力を入れている

は児童たちの心の感性を磨きたいという思いからです。何か新しいものに出会って感動して、自分で何かを生み出すことが出来る人は、その場にとどまる事なくどんどんと先へ進んでいく事ができます。才能とは違い誰もが持っているのですが、感性を磨く事をしないのでそのままにしておくと鈍くなってしまふと考えるています。植物に水や肥料を与えなければ枯れてしまうのと同じで、感性も様々な体験を通して磨いていかなければ育ちません。

吉沼児童館の創作活動や行事は、児童たち一人一人の感性を磨き、創造力を育てる事が出来るように創意工夫していきたいと思っています。





### 地域と共に歩む

つくば市立並木児童館  
館長 石濱 千栄子

並木児童館は昭和五十二年に設立された歴史ある児童館です。

設立四十年目を迎えた現在は午前中には乳幼児対象の『並木乳幼児学級』、親子体操教室『タッチ』、昨年度の乳幼児学級から巣立った母親クラブ『手作りママすくーる』、設立当時から活動している母親クラブ『グループ・スマイリー』、『パネルシアターゆめぼっぼ』さん達が積極的に利用してくれています。地域の乳幼児とその保護者も毎日何人か遊びに来てくれます。午後は三時を過ぎると百名あまりの小学生在が「ただいま」と訪れて毎日元気に遊んでいます。朝から夜七時までたくさん地域の地域の方に活用されています。

また、毎年七月の海の日に地域の人々と実行委員会を組織して『並木夏祭り』を実施しています。祭当日は児童館職員十二名と地域の有志合わせて五十名余りで児童館ホールで盛大に『お化け屋敷』を開催し、大勢の親子に喜ばれています。地域と共に歩んでいます。



### 「親子が楽しめる居場所づくり」

阿見町二区児童館  
主任 中里 李奈

阿見町にある二区児童館は、保育所が併設しており、周辺は住宅やアパートが建ち並ぶ閑静な場所にあります。建物は二階建てで、遊戯室や図書室の他、集会室や児童クラブ室といった部屋がいくつかあり、好きな場所で好きな遊びを見つけて遊ぶことができます。

午前中はたくさん親子が来館し、児童厚生員がふれあい遊びやリトミック、体操などといった遊びの提供「育児サークル」を行っています。また、月に二回「身体測定」を行い、手形や足型のスタンプを押して成長記録帳を作ったり、0歳の乳児対象にハロウィンやクリスマスといったイベントにちなんだアートの上に寝転がり、記念写真を撮って楽しめる「寝ぞうアート」を行っています。その他児童館には廃材で作った手作りのおもちゃもたくさんあります。これ



からも来館した人たちが児童館で楽しく過ごし、また笑顔で遊びに来てもらえるような児童館づくりをしていきたいと思っています。



### 児童館紹介

かすみがうら市立新治児童館  
係長 岩田 明美

かすみがうら市立新治児童館は、平成十八年六月二十六日に開館し、十年を迎えました。児童館は、小学校に隣接しており小学校からは、毎日元気な子どもたちの声が聞こえて来ます。春には校庭の桜が見事に咲き誇り、秋にはイチョウの葉が色付いて、自然豊かなところです。

新治児童館は、遊戯室が高い天井構造になっている為、バトミントンやドッチボール、ドッジビーなど、広々とした中で、毎日子ども達は、沢山体を動かして遊んでいます。午前中は幼児親子が遊びに來たり、ひまわりクラブ（母親）が活動し、ヨガ教室などが行われております。その他、各種クラブでは、講師の先生を招き、リトミック・スポーツチャンバラ・将棋・折り紙クラブ等を活動しております。今後も、地域の皆様との交流を深めると共に、子どもたちの笑顔多き児童館となりますように努めてまいります。



### 私のお気に入り

つくば市立桜学園 九重小学校  
五年 金森 奈々子

九重児童館には一年生のころから通っています。今はほとんど図書室にいますが、三年生のころまではよく外へ行ったり一輪車に乗ったりして遊んでいました。また、児童館まつりや、一輪車検定などの行事にも、参加してきました。なので児童館は、平日に学校へ行くのがあたりまえのように、学校が終わったら児童館へ行くのがあたりまえになりました。

毎日のように児童館に通っている私も、祖父母がくると児童館へは行かず、家へ歩いて下校します。家で宿題をやっていると、ふと、児童館のさわがしさを思い出して、少しさびしくなります。

児童館で私のお気に入りのところは図書室です。いろいろな種類の本があつてとても楽しいところです。宿題も図書室でやるし、友だちとおしゃべりやゲームなどもここでやります。次にお気に入りのところは和室と夜のプレイルームです。和室は、今はもうクラブ室ですが、たまに入つてかくれたりするのが好きです。夜のプレイルームには、夕方みんなでさわがしかつたのに、しん

としていてなんだか不思議な感じがするので好きです。

私は、九重児童館が、お気に入りのところなんです。なので、六年生になつても中学生になつても、児童館に通いたいです。



### 新館紹介

つくばみらい市みらい平児童館  
主任 飯泉 弘美

平成二十六年十一月に開館したみらい平児童館はつくばみらい市みらい平地区のみらい平コミュニティセンター内の二階にあります。

児童館の中には遊戯室と図書室があり、受付で遊具や玩具を借りて、好きな遊びを楽しんでいます。未就学児は保護者と一緒でないとい入館出来ませんが、小学生になると二人で入れるので、学校から帰宅後、大勢の児童が遊びに来ます。

子供達は大好きなダカダンや卓球で汗を流したり、マンカラや将棋を楽しんでいます。職員手作りのメダルも大変好評でなわとびも



表彰式は平成二十九年総会にあわせて開催する予定です。

### 永年勤続者表彰

頑張っています。保護者のみなさんが安心して子供達を送り出せる児童館づくりを目指し、職員一丸となって努めてまいります。

永年勤続表彰制度は、茨城県児童館連絡協議会に加盟する児童館において十年以上児童館職員として活動し、顕著な功績のあった方を表彰する制度です。

平成二十八年度は次の十名の方が表彰されることになりました。(敬称略)

- つくば市立竹園東児童館 一色 正夫
- つくば市立吾妻西児童館 千葉 靖子
- つくば市立桜南児童館 中里 紀子
- つくば市立桜南児童館 川上 智恵
- つくば市立二の宮児童館 久野 郁子
- つくば市立松代児童館 風間 美津子
- かすみがうら市立稲吉児童館 小田 逸子
- かすみがうら市立大塚児童館 小倉 芳恵
- 茨城県立児童センター こどもの城 塩沼 大輔

### 資格認定者

- 平成二十八年度児童厚生二級指導員資格認定者(敬称略)
- 神栖市立大野原児童館 柳堀 裕子
- 神栖市立大野原児童館 倉田 洋子
- 神栖市立うずも児童館 木上 栄子
- 神栖市立うずも児童館 須之内 由美
- 神栖市立波崎西児童館 加瀬 亜梨紗
- 阿見町二区児童館 中里 李奈
- 茨城県立児童センター こどもの城 中山 香織
- 神栖市立若松児童館 木村 ひろ美
- 神栖市立若松児童館 安松 博子
- 神栖市立平泉児童センター 根本 恵美
- 神栖市立平泉児童センター 中山 みどり
- 神栖市立平泉児童センター 岡里 智恵子
- かすみがうら市立稲吉児童館 槌田 洋美



# イベント紹介

## 合言葉は、「みんなで、キ・ターレ！」

北守合児童センター(キターレ) 館長 山宮 文昭

「レッツビンゴ！」の掛け声で、本センターの大きなイベントの一つである「キ・ターレクリスマス」のビンゴ大会が始まりました。時間が進むとともに「リーチ！」「私もリーチ！」といった声が多くなり、やがて、「ビンゴ！」という声が上がりました。ビンゴになった子どもは、皆の拍手の中嬉しそうに賞品を胸に抱え込みました。その時、ふとほかの子ども達に目をやると、ビンゴカードに「生懸命「気」のパワーを送っている男の子の姿が見えました。遊びの中にも真剣さが見え、微笑ましく思いました。その後、ビンゴになったときの満面の笑みも忘れられませんでした。

私たちの願いは、「元氣・本氣・根氣」もりもり守谷！みんなでキ・ターレ。地域と共に育つ子どもたちのための児童センターでありたいと思います。この子ども達の姿こそ、まさに私たちが目指しているところで。「みんなで、キ・ターレ！」今日も子ども達の笑い声が響きます。



## 親子クリスマス会

石岡市立児童館

児童厚生員 関口 由紀

クリスマス会は数ある行事の中でも特に力を入れているイベントでもあります。来館者はともにも楽しみにしています。0才〜未就園児の親子を対象に毎年盛り上がりを見せています。今年も、十二月十六日に開催し十一組の親子、二十五名が参加しました。

★オープニングセレモニー〜  
★児童館職員によるハンドベル演奏  
誰もが知っているクリスマスソングと子供達の大好きなアンパンマンマーチでお出迎え。  
〜前菜〜  
紙コップを利用し秋に皆で拾った松ぼっくりを飾ったベルで演奏会。  
〜メインディッシュ〜



★アンパンマン、バイキンマン、ドキンちゃんによるシアター  
〜デザート〜  
★皆で仲良く会食

オープニングセレモニーから歓声が上がり音色に耳を傾け、子供達も小さな手で拍手喝采!!  
ベルの制作では、紙コップとは思えない程の出来栄。鈴の音も楽しんだ。さあ、いよいよメインディッシュ! 時間もなくなり、練習もあまり出来ませんでした。記念撮影をしたりと笑顔が耐えないひと時でした。最後は美味しいものを皆で食べてお腹も心も大満足。企画や準備をする事は大変ですが、子供達が笑顔になれる場所、保護者の癒しの時間を提供出来る様にこれからも職員一同チームワークを大切に頑張っていきたいと思えます。

## 子ども達の声

つくば市立竹園東児童館

館長 園部 克夫

竹園東児童館は、昭和五十一年開設の古い児童館です。近隣には高層マンション等が次々と建設され、毎日たくさんのお客さんが来館します。なお、運動のできるプレイルームは順番制のため、学校の帰りが早い二年生の来館が多くなります。最近の当館は、遊ぶ場所から「宿題を済ませる場所」になってきておりますが、低学年は、宿題を済ませてから遊び、高学年は、遊んでから宿題をする傾向です。

保護者のお迎えが早い児童は、「もっと遊びたかったのに!」「お迎えが早すぎる!」と声を上げます。職員は「児童館は好かれて!」と心がほっこりします。

映画会や手作り工作などの日は、習い事の日時を変更して参加する児童も多く、保護者のご協力に感謝します。

初めは乗り気でない児童も次第に真剣になり、終了後は笑顔がこぼれます。また、中学生も時々来館しま



## 子ども達の交流と成長の場

つくば市立松代児童館 館長 沼尻 省治

松代児童館は平成四年四月に開設され、二十五年を迎えます。その間、多くの子ども達がここで放課後の時間を過ごし、たくさん思い出を作り築立っていきました。そんな名残が、今も残されている古い写真や賞状などから想像することが出来ます。

現在の松代児童館は、午前は母親クラブの親子が色々な遊びの他、人形劇や音楽会などを企画し、更に児童館まつりへの参加など積極的な活動をしています。午後は連日約100名の小学生達が、学年の枠を超えドッジボール・なわとび・一輪車などで賑やかな時間を過ごし、花壇への花の植え付けや、お楽しみイベントのかき氷や蒸かしイモなどの手伝いも、子ども達自らが積極的に参加してくれます。そんな姿に頼もしさも感



じます。

子ども達には、児童館で過ごす時間と経験を大切にして成長してもらいたいと思います。



## 地域に根ざした児童館づくり

つくば市立上郷児童館 館長 市原 実

つくば市立上郷児童館は、つくば市中心地区から西に約5km離れた旧豊里地区に位置し、開設から約二十年が経過している児童館であります。

田園風景の中に農村集落が点在し、道路は軽トラが我が物顔で走っているという長閑で静かな地域であります。

訪れる子どもたちも低学年は「かりてきた猫」のようにおとなしく、明るい子ども達で、慣れるにつけ人懐こく接してくるといったところが

あります。

高学年も今時の子供達のような生意気さは無く、無邪気で明るく素朴な子ども達が多いというのもこの地域の特徴であり、和気あいあいとした雰囲気の中で毎日過ぎて行きます。

これは家庭環境にあるのかと思われ、多くの児童が祖父母が同居しており、児童館への送迎一つとっても両親より祖父母の方が多というのも特徴の一つであります。

そのような地域性を十分に生かした運営に当たること、地域の人々から信頼を得ることが出来るものと思っております。

最後に、児童館は地域に密着した施設だからこそ、そこに住む人々と一緒に、児童館を作り上げることができ、子ども達に安心そして安全を提供できるものと思えます。

当児童館もその一翼を担えればと願い職員一同、日々奮闘してまいります。



# 日本の伝統文化に触れて「人形劇」

## 人形劇を開催して

茨城県立児童センターこどもの城  
所長 中山 香織

八月二日こどもの城に、人形劇団「ひとみ座」がやってきました。「あまんじゃくとうりこひめ」「牛方と山んば」の公演です。

子どものための舞台芸術による地域交流の場づくり・全国児童館等巡回講演事業が実施され、二三名ものたくさんの方々に参加してください、なまの人形劇を直接感じ、楽しいひとときを過ごすことができました。

子ども達の歓声、そして舞台と一体となっている子ども達の目の輝きは、印象的でした。

また、人形劇前日に、宿泊していた団体の子ども達に声をかけ、飾り付けや司会進行など、「子どもスタッフ」を依頼したところ、快く受け付けてくれました。子ども達のアイデアで来館者へ折り紙でプレゼントを作ったり、司会進行や、最後に自分の気持ちでお礼の言葉をしっかり伝えることができ、劇団を迎え入れて観劇するというだけでなく、子ども達の成長も感じることができたすばらしいイベントとなりました。

公演後も、人形劇のからくりや、写真撮影、ワークショップでの親子でクラフト作りと、みんな満足して終了しました。きつと、思い出の「コマ」として、心に残してくれているのでは・・・  
これからも、チャンスがあれば、いろいろな機会

を作っていたらと思っています。



ひとみ座が伝える  
民話の世界

## 人形劇「ひとみ座」

笠間市児童館  
館長 高橋 明美

「ひとみ座」による人形劇が児童館で行われる事に決まった時は嬉しかったが不安もありました。しかし劇団の方と打ち合わせをしているうちに、その不安も楽しさに変わっていきました。

お便り・ポスターなどの作成・掲示を行い、当日の流れと役割をスタッフ（職員）と何度も話し合い共通理解を持ちました。

そして迎えた当日、沢山の方が来館し嬉しい忙しさとなりました。



四人の劇団員の見事な息の合った舞台に心から感動しました。  
これからも沢山の方達に人形劇の素晴らしさを伝えてほしいと思います。

演目は「あまんじゃくとうりこひめ」「牛方と山んば」  
大人も子供も息をのむように、一気に芝居に吸い込まれていきました。  
参加した子供たちは一人も席を立つことなく集中し、笑いあり・驚きあり・怖さありと色々な表情を見せていました。  
お母さんの後ろに隠れたり手で顔を覆ったりしていましたが、間近で人形劇を観た。  
子ども達は一生の思い出になったと思います。  
最後に人形のからくりを見せて頂き子ども達は大喜びでした。  
簡単に作れて、お土産として持ち帰ることが出来た封筒の指人形も好評でした。

## 児童館等職員研修会

守谷市南守谷児童センター

児童厚生員 中山 菜里

今回は茨城県立児童センターこどもの城で開催された十一月二十六日・二十七日の二日間に渡る宿泊型研修にて、座学を四講義、ワークショップを二講義の計六つのご講義を受講させていただきました。

どの講義も大変勉強になり、特に岡信行先生の表現活動、パペットセラピーのご講義が私の中で強く印象に残っております。児童館事業に取り入れ、子どもたちとのふれあいに活かしていきたいと思えます。

また講義後には宿泊型ならではの「交流会」を開催していただきました。先生方や受講者の方々との食事しながら講義の内容やそれぞれの児童館での活動、気になる子どもへの対応の仕方などの情報交換ができ、とても濃く充実した時間を



表現活動



児童の発達理論

過ごすことができました。他施設の職員の方と交流する機会を頂き貴重な体験となりました。このような研修に参加させて頂き感謝いたします。ありがとうございました。



ゲーム・運動遊び



安全指導・安全管理



地域福祉活動



児童館論

## スキルアップ研修会

よりよい児童館・児童クラブを目指して

神栖市児童館長

顧問 椎名 秀夫

児童館や児童クラブの運営に携わる者として、

いかに利用者の皆様に充実感を持って、ご利用いただくかと日頃から考えています。そのために、私達指導員は、自己研鑽や研修等を大切に、更に指導員同士で切磋琢磨し合いながら資質の向上を図っていききたい。  
このような中で、県児連よりスキルアップ研修会を設定していただきました。当日の受講者は意欲満々で、また、講師の岡信行先生からもパワーをいただき、充実した研修会になりました。岡先生からは、熱意と創意工夫の大切さ等、指導員としての在り方を学びました。研修の最後に、自分で製作した手作り楽器を用いて、嬉々として合奏する受講生の皆さんをみて感動しました。  
今回の研修は、文字通りスキルアップに繋がり、今後の児童館や児童クラブの運営に、ぜひ活かしていきたいと思えます。

